

株式会社イメージ・マジック

2026年12月期 第1四半期決算説明資料

2026年5月15日

株式会社 イメージ・マジック 証券コード：**7793**

IMAGEMAGIC

Contents

目次

1 業績

2 株主還元

3 今後の成長戦略

4 Appendix

1

業績

IMAGEMAGIC

オンデマンドプリントサービスが堅調に推移し
第1四半期の売上・売上総利益は過去最高値を更新
将来の持続的成長に向け、人材や広告への先行投資を計画通り実行

売上高

2,283百万円

前年同期比 +22.9%

売上総利益

855百万円

前年同期比 +18.4%

営業利益

△41百万円

前年同期 △3百万円

経常利益

△39百万円

前年同期 △3百万円

当期純利益

△30百万円

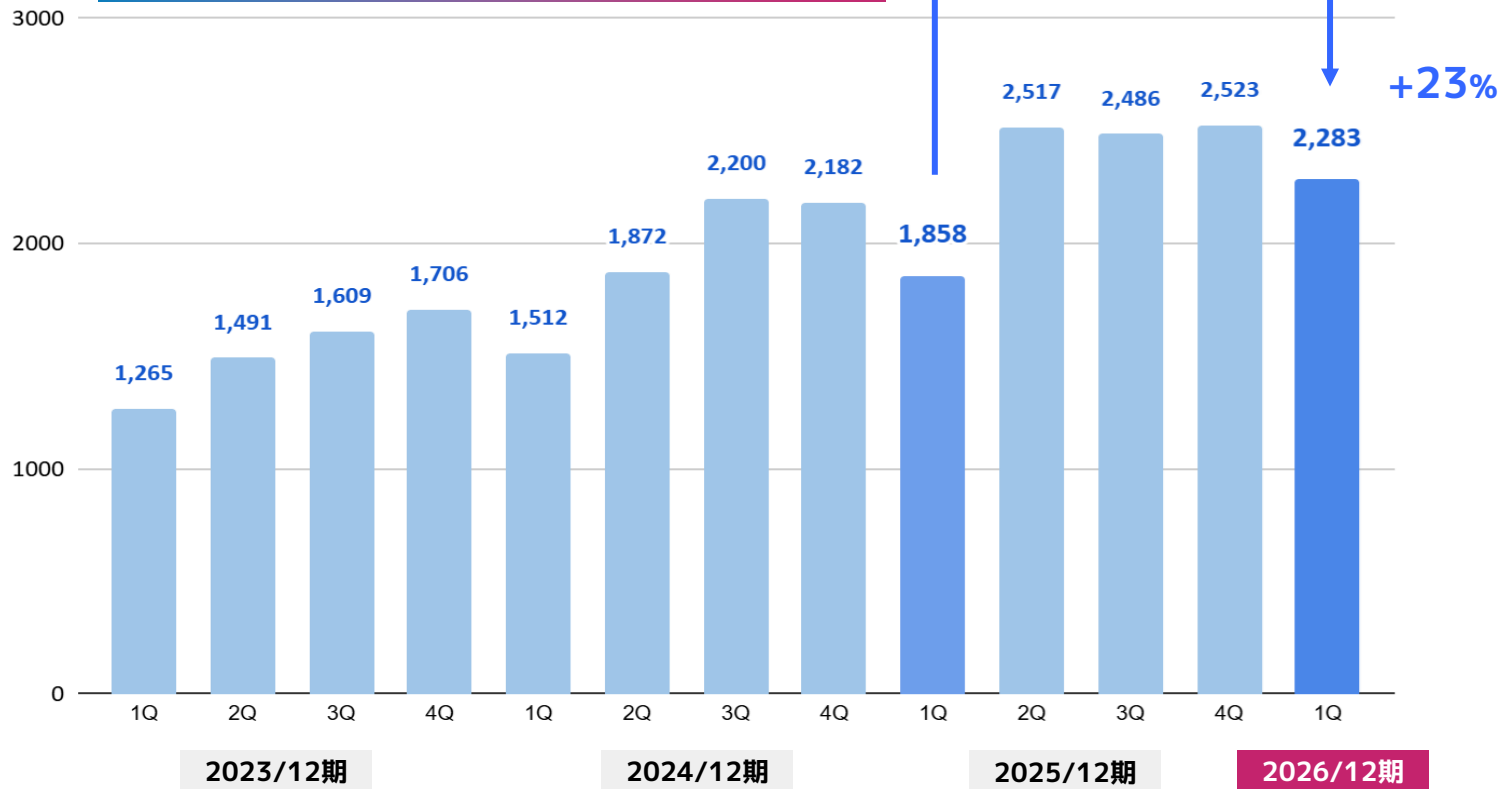
前年同期 △24百万円

(単位：百万円)	2025年12月期	2026年12月期	前年同期比		2026年12月期通期	
	2025年1月 ～2025年3月 前期1Q実績	2026年1月 ～2026年3月 当期1Q実績	増減額	増減率	通期予想	通期予想 進捗率
売上高	1,858	2,283	424	22.9%	10,700	21.3%
売上総利益	722	855	132	18.4%	—	—
対売上比 (%)	38.9%	37.5%	△1.4pt	—	—	—
営業利益	△ 3	△ 41	△ 37	—	650	—
対売上比 (%)	—	—	—	—	6.1%	—
経常利益	△ 3	△ 39	△ 36	—	650	—
対売上比 (%)	—	—	—	—	6.1%	—
当期純利益	△ 24	△ 30	△ 5	—	440	—
対売上比 (%)	—	—	—	—	4.1%	—
EBITDA※	54	22	△ 32	—	—	—
対売上比 (%)	2.9%	1.0%	△1.9pt	—	—	—

※：EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費

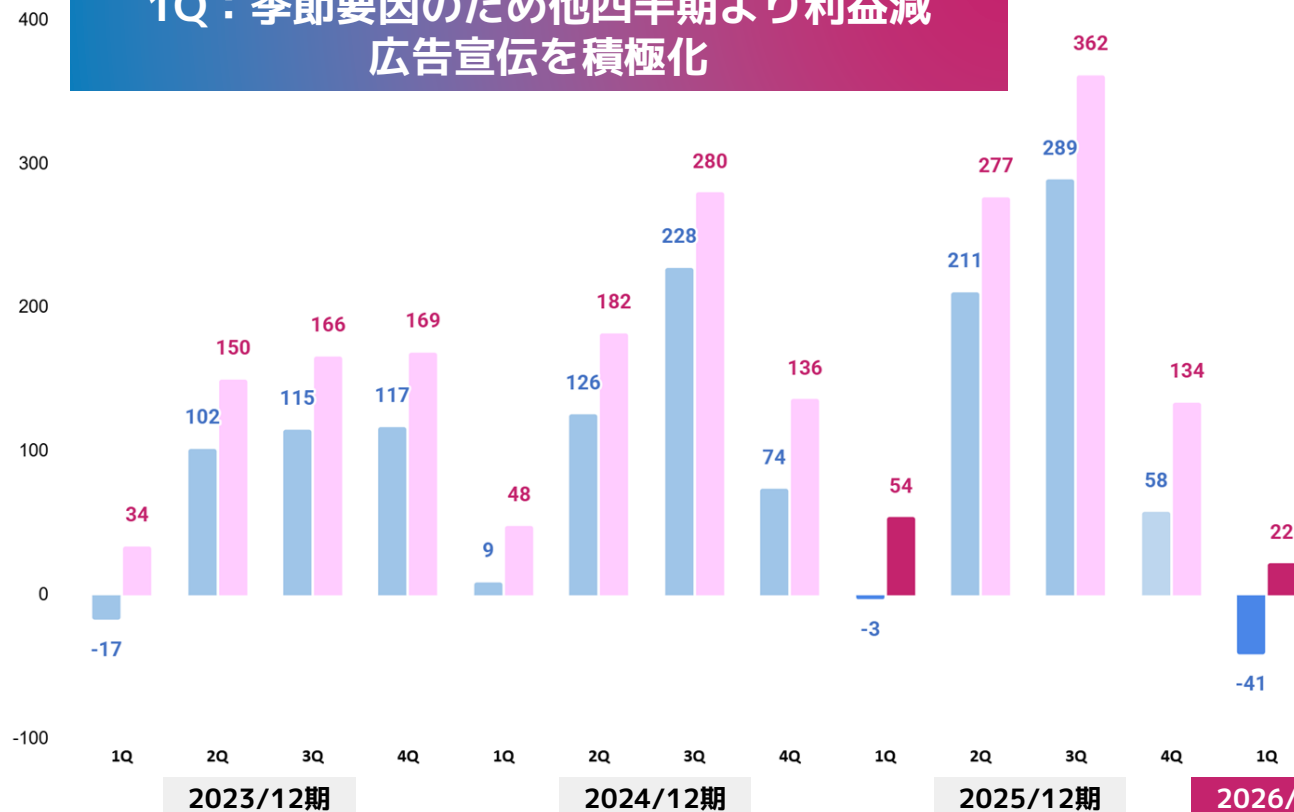
1Q:オリジナルプリント.jpの売上堅調

2023年度の実績は今期と同一期間になるように組み替えております
(単位:百万円)

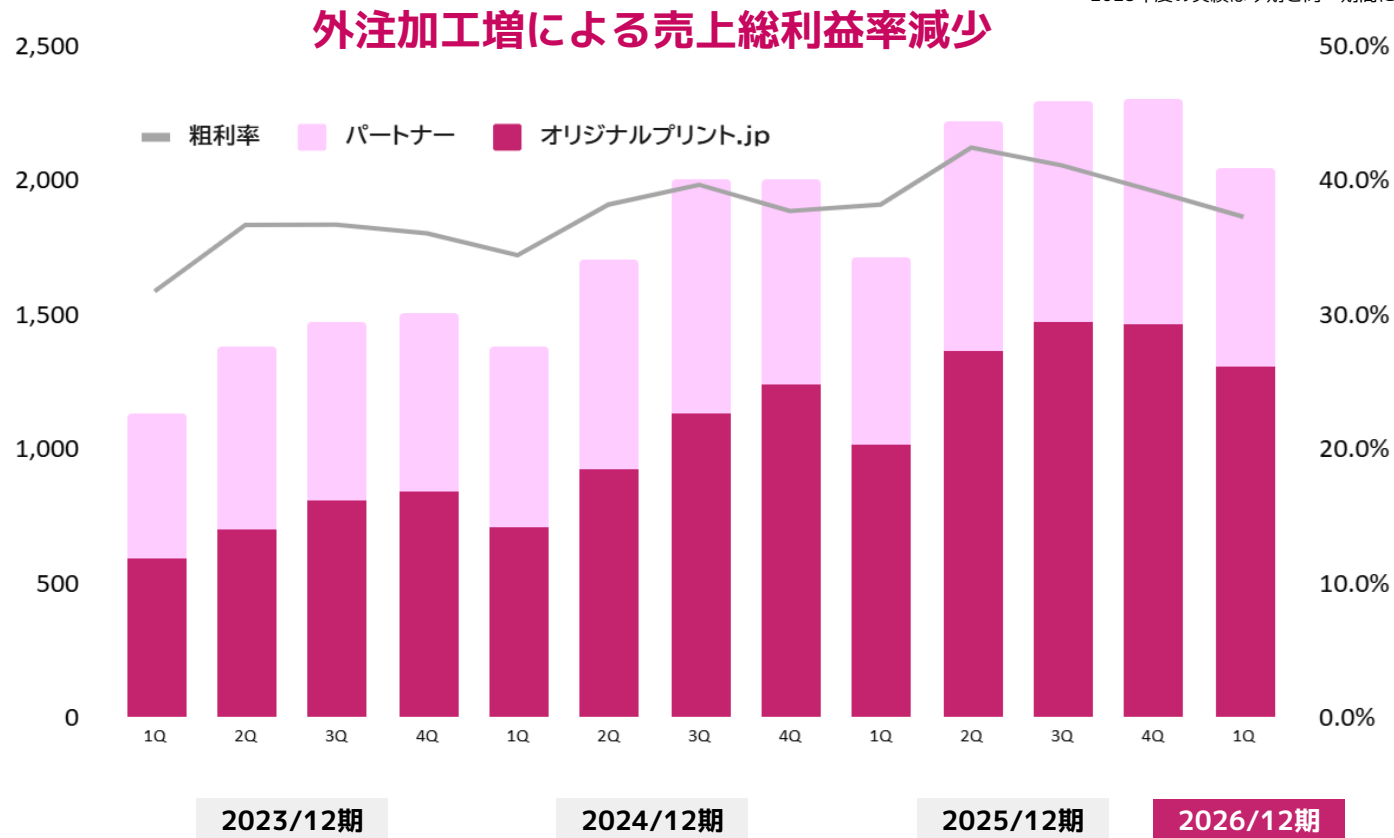


1Q：季節要因のため他四半期より利益減
 広告宣伝を積極化

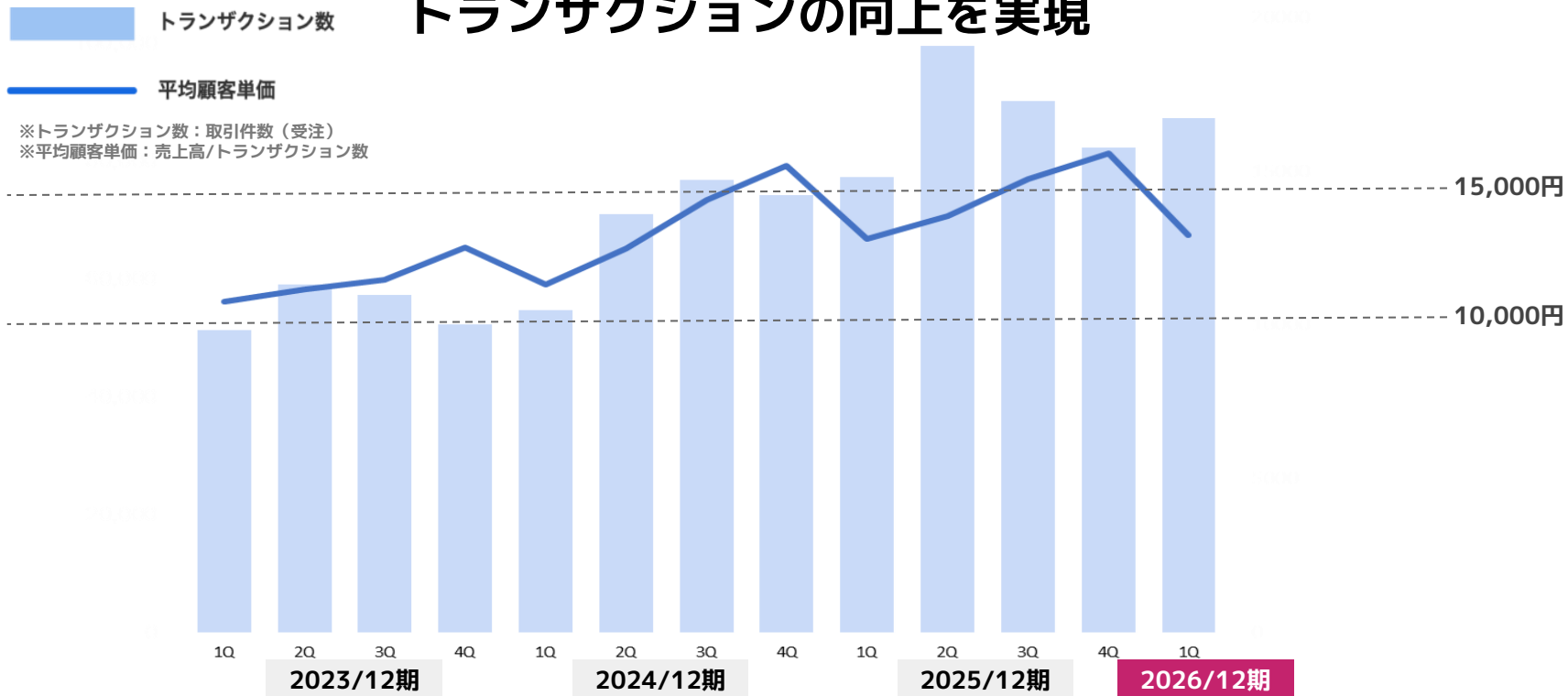
2023年度の実績は今期と同一期間になるように組み替えております
 (単位：百万円)



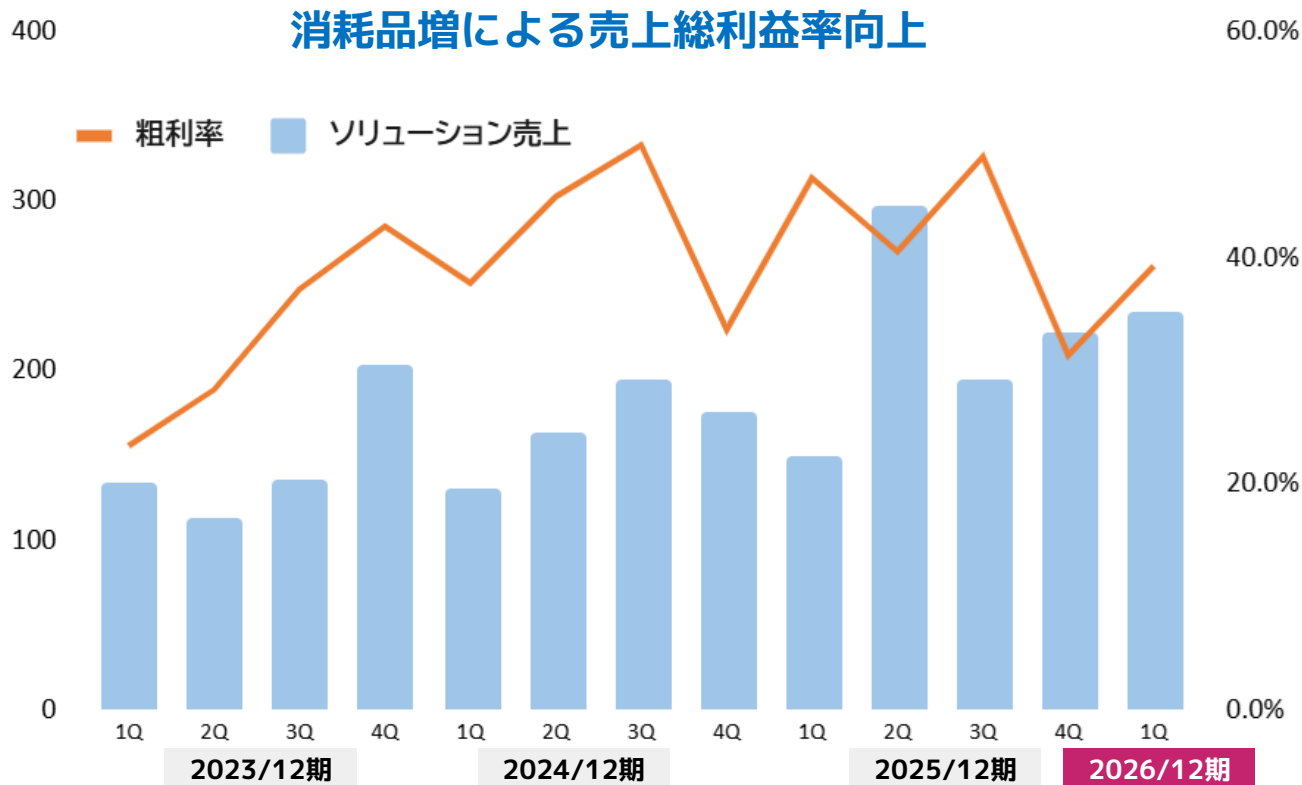
2023年度の実績は今期と同一期間になるように組み替えております
(単位：百万円)



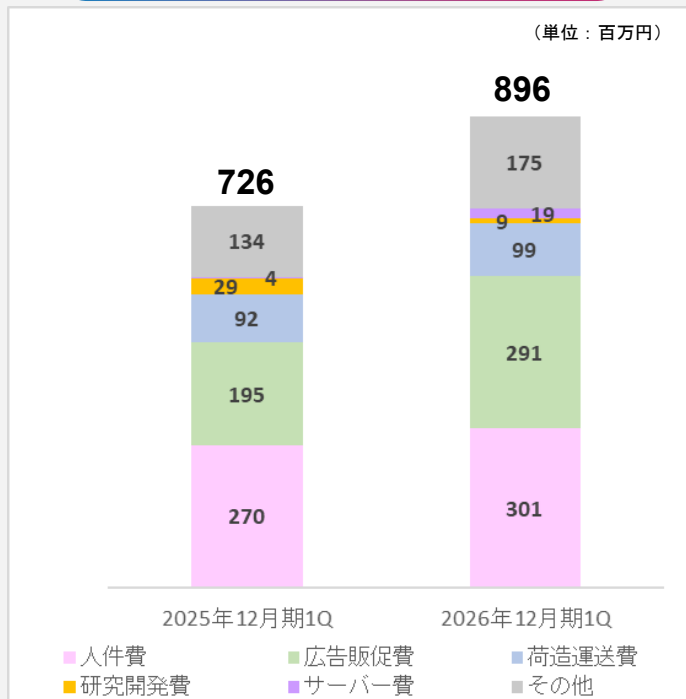
マーケティングの積極化による トランザクションの向上を実現



2023年度の実績は今期と同一期間になるように組み替えております
(単位：百万円)



販売費及び一般管理費の主な内訳



当期販売費及び一般管理費

896百万円

前年同期比：170百万円増 (+23.4%)

人件費

社員および派遣社員増員による増加

301百万円 前年同期比：30百万円増 (+11.4%)

広告販促費

売上に連動させた広告出稿積極化により増加

291百万円 前年同期比：96百万円増 (+49.2%)

荷造運送費

オンデマンドプリント売上増に伴う増加

99百万円 前年同期比：6百万円増 (+7.4%)

研究開発費

開発案件の一巡に伴う減少

9百万円 前年同期比：20百万円減 (△68.9%)

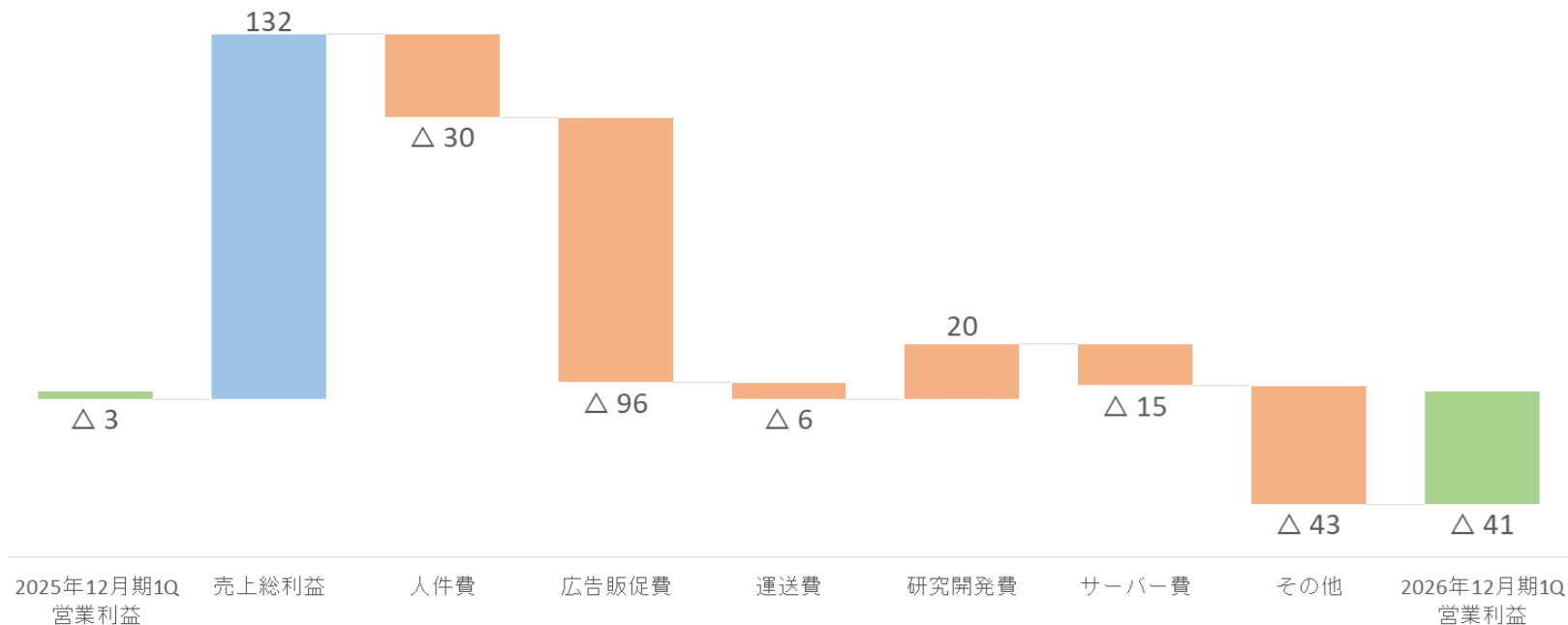
サーバー費

クラウド移行に伴う増加

19百万円 前年同期比：15百万円増 (+358.6%)

(単位：百万円)

■ 営業利益 前年同期比 38百万円減の主な要因



- 生産設備の更新に伴う固定資産（主に機械装置）が増加
- 自己株式取得や配当支払に伴い純資産が減少

(単位：百万円)	2025年12月末	2026年3月末	前期末比
	前期末	当1Q末	増減額
資産合計	3,508	3,299	△ 209
流動資産	2,255	1,962	△ 293
固定資産	1,252	1,336	84
負債合計	1,452	1,403	△ 48
流動負債	1,291	1,259	△ 31
固定負債	160	143	△ 16
純資産	2,055	1,895	△ 160
総資産	3,508	3,299	△ 209
有利子負債	162	338	176
現預金残高	1,167	631	△ 536
ネットキャッシュ	1,005	292	△ 713
自己資本比率 (%)	58.6%	57.5%	△1.2pt

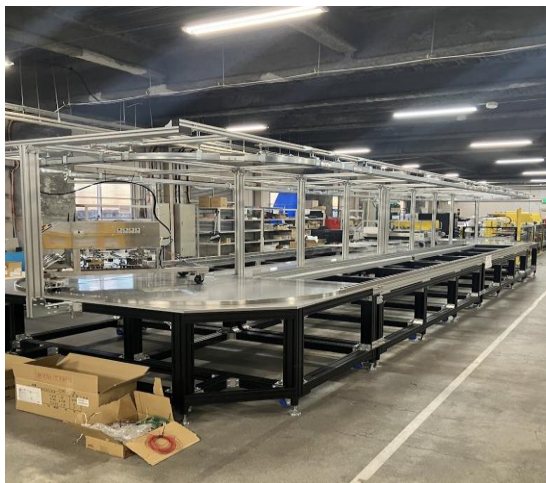
研究開発関連費用：60百万円

(研究開発費：9百万円 + 設備投資額：9百万円 + 関連経費：42百万円)

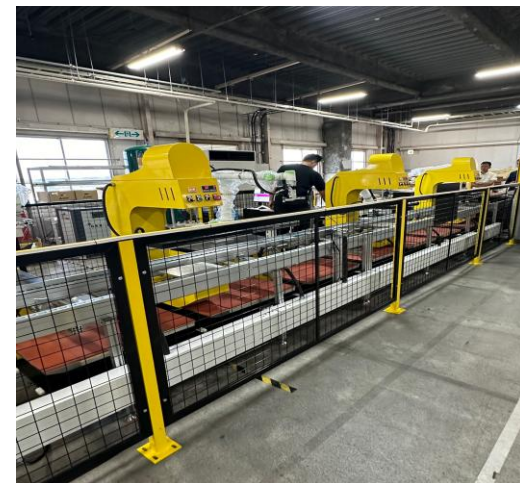
開示可能主要研究カテゴリー



自動名寄せ装置 稼働開始



長台自動スクリーン印刷機 稼働開始



全自動プレス機

2

株主還元

IMAGEMAGIC

取得期間	FY25 (実績)	FY26 (予定) 2026/2/16-7/31	FY26 (実績) ※2026/4月末現在	累計実績
株式総数	60,000株	60,000株 (上限)	42,500株 (70.8%)	102,500株
取得価額	87,272,600円	150,000,000円 (上限)	73,302,200円 (48.9%)	160,574,800円

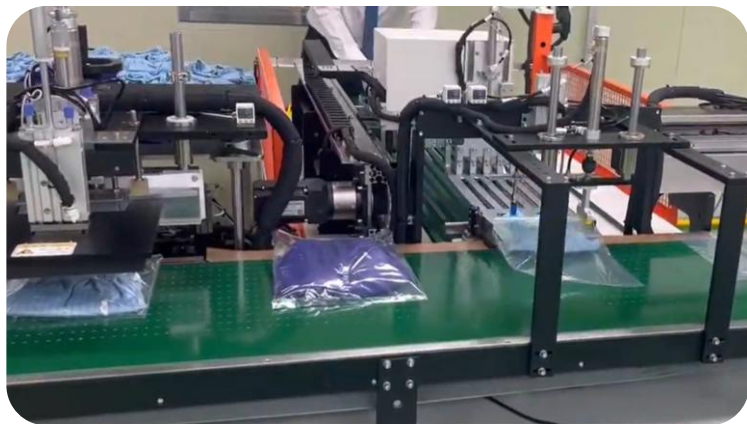


当社は成長フェーズにあり、中長期的な成長投資を優先しながら、安定的継続的な株主還元を総合的に判断して実施していきます。

3

今後の成長戦略

IMAGEMAGIC



封入作業の自動化

袋詰めや封入工程の
自動化装置



出荷の自動化

梱包出荷の自動化装置

既存プリンタへのカメラ設置

カメラ搭載による治具レス 化で競争力強化に貢献

課題

従来のプリンターは位置決め精度が低く、
治具による調整が必要で非効率

▶ 解決策・期待できる効果

既存プリンターへのカメラ搭載により、
印刷対象を正確に認識・位置決め
治具レス化による大幅な生産性向上





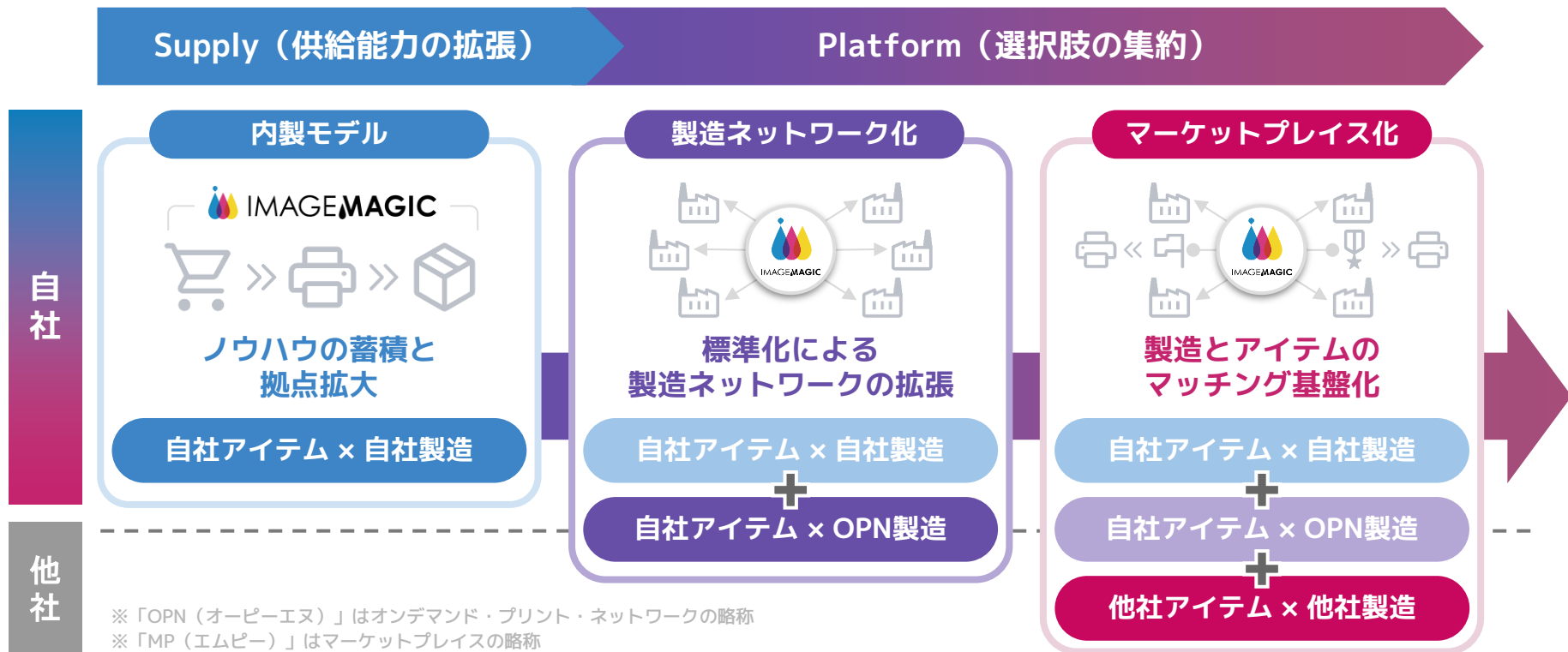
AMR導入

- AMR（自律走行搬送ロボット）は搭載したセンサーで周囲の状況を把握しながら自律移動します。
- 工場内の物の移動の自動化を行います。



MESによる稼働状況管理

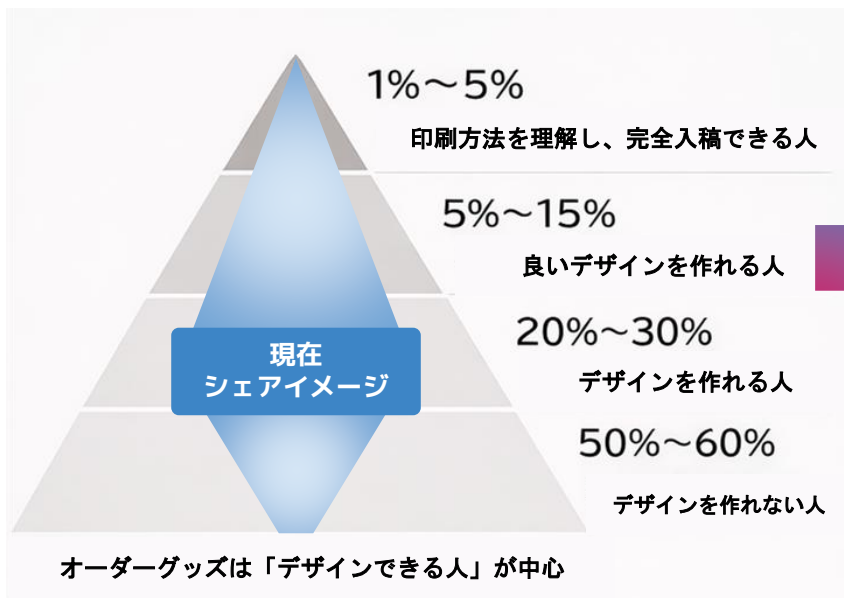
Wifi接続したMESにより機器の稼働状況をリモートでリアルタイムで把握分析し、ダウンタイムを軽減します。



今後もOPNとMPアイテムパートナーの両輪を拡張

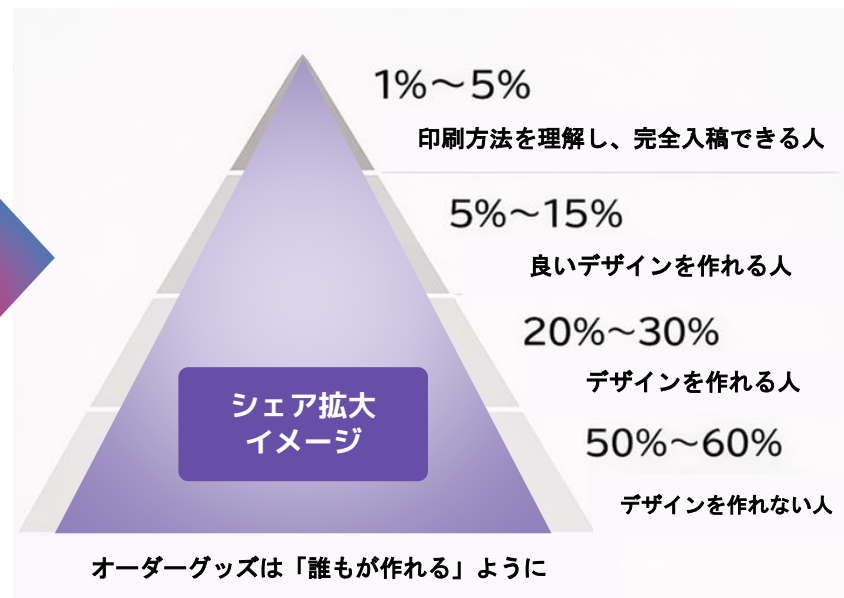
これまで

「デザインスキル」に依存した市場から


















これから

AI化によって「誰もが作れる」時代へ





全生産ラインの自動化でコスト競争力を極限まで高める

加工名	DTG	DTF	スクリーン印刷	刺繍	UV
過去					
今期					
計画					

インクを使わない
アパレル製品へ
高速プリント



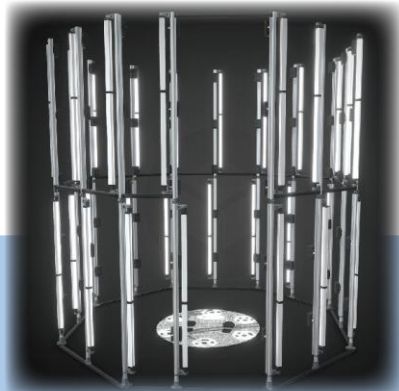
インク不要のため
消耗品コストゼロ



高性能フルカラー複合 3Dプリンター



sailner
フルカラー3Dプリンター





Arcana Mfg.
3Dフルボディスキャナー

日本国内販売代理契約



3DMEストア 銀座/渋谷ロフト店



カテゴリ	印刷・加工方法			
アパレル プリント 	製品	シルクスクリーン印刷	量産の印刷方法では主流で装置が完成され進化していない まだ周辺装置で進化の余地あり	事業投資
		DTG (ダイレクト印刷)	プリンターメーカー主導で進化	
		DTF (フィルム印刷)	世界で市場拡大	次世代プリンター 自動化装置開発
		刺繍		事業投資
	生地	デジタル捺染 染料	市場の90%染料と圧倒的だが 環境負荷が高いため 徐々に減少傾向	
		デジタル捺染 顔料	今後拡大する市場	事業投資
雑貨 プリント 	UV印刷	ダイレクトUV印刷	現状の装置では自動化が困難で 生産性も低い装置が主流	事業投資
		UV-DTF (フィルム印刷)	グローバルでも拡大中も 日本では今年から拡大見込み	製品ラインナップ 拡充

4

Appendix

IMAGEMAGIC

Company

会社概要

IMAGEMAGIC

会社名	株式会社 イメージ・マジック
事業内容	オンデマンドプリントプラットフォームの提供
設立	1995年5月
代表者	代表取締役社長 山川 誠
資本金	347百万円（2026年3月末現在）
従業員数	498名（パート・アルバイト含む） ※2026年3月末現在
所在地	本社 東京都文京区小石川1-3-11 ライジングプラザ後楽園

前年比 +37名



工場

川越工場

埼玉県川越市今福1443-1 3F

朝霞工場

埼玉県朝霞市泉水2-10-27

志村工場

東京都板橋区志村1-2-11

国内最大級ファクトリー

GPC 岐阜工場

岐阜県多治見市旭ヶ丘10-6-17

オフィス

小石川本社

東京都文京区小石川1-3-11
ライジングプラザ後楽園 5/6F

西日本支社

大阪府大阪市中央区北久宝寺町
1-7-9

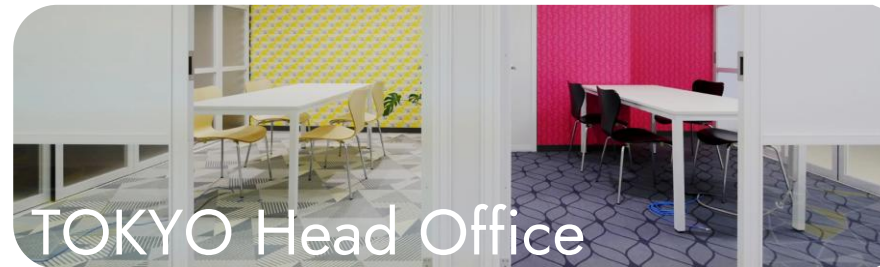
ショールーム

五反田ショールーム

東京都品川区西五反田7-22-17
TOCビル 10階15号

大阪ショールーム

大阪府大阪市中央区北久宝寺町
1-7-9



- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の作成時点の情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、必ずしも既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。
- これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、当社以外の事項に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しており、当社はそのような一般に公知の情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。
- 本資料は、情報提供のみを目的として作成しています。本資料は、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。